

城南島タイムズ



12/20 平成29(2017)年12月20日<第46号> 発行：城南島連合会 制作：新聞委員会 〒143-0002 東京都大田区城南島2-2-8 電話 03-5755-9390 URL www.jounanjima.com 印刷：光写真印刷株式会社



「多忙のところ総会にご出席いただきありがとうございます。今、城南島で大きな問題といえますと、二つあると思います。一つは大田市場のそばの交番の前の大渋滞。これは二年前から大田区のまちづくり推進課を通じて、国土交通省の川崎国道事務所と話をしているんですが、二年以上経ってもまったく進展がないので、これからは東京都港湾局、湾岸警察、国土交通省川崎国道事務所を要望していると考えています。もう一つは10月から始まった野鳥橋の隣の干潟工事が平成30年に完成します。それに続いて野鳥橋を壊して平面道路化するのが平成32年に完成します。そして、やはり羽田空港アクセス新線の駅ですね。これが大田市場のそばにできれば、新宿駅、東京駅、新木場駅から30分以内の地域が雇用圏になります。そして駐車場と自転車の駐輪場を設ける。そうすれば、いい人材も集まってくる。これが実現できるようにと願って城南島連合会を運営していきますので、ぜひ今後とも皆さんのご協力をお願いしたいと思います。」

第32回 通常総会開催

平成29年10月20日(金)16時から大森東急R1Eホテル・オークルームで、第32回城南島連合会通常総会が開催された。杉崎会長の開会挨拶に続き、2議案の審議が行われ、各議案はいずれも満場一致で承認された。終了後、16時30分から株式会社さわかりサーチ特別参加・鈴木茂氏による講演会が行われ、終了後18時からは会場をメーブルームに移して懇親会が行われた。

杉崎武春会長は冒頭の挨拶で次のように述べた。

「多忙のところ総会にご出席いただきありがとうございます。今、城南島で大きな問題といえますと、二つあると思います。一つは大田市場のそばの交番の前の大渋滞。これは二年前から大田区のまちづくり推進課を通じて、国土交通省の川崎国道事務所と話をしているんですが、二年以上経ってもまったく進展がないので、これからは東京都港湾局、湾岸警察、国土交通省川崎国道事務所を要望していると考えています。もう一つは10月から始まった野鳥橋の隣の干潟工事が平成30年に完成します。それに続いて野鳥橋を壊して平面道路化するのが平成32年に完成します。そして、やはり羽田空港アクセス新線の駅ですね。これが大田市場のそばにできれば、新宿駅、東京駅、新木場駅から30分以内の地域が雇用圏になります。そして駐車場と自転車の駐輪場を設ける。そうすれば、いい人材も集まってくる。これが実現できるようにと願って城南島連合会を運営していきますので、ぜひ今後とも皆さんのご協力をお願いしたいと思います。」

続いて議事進行の松本章氏から「出席者数26名、委任状22通、合計48名。総決定数66の過半数34を超えているので総会は成立する」と報告があり、杉崎会長を議長に専任し議案審議に入った。

第1号議案は平成29年度事業報告書・収支決算報告書承認の件。須長将明副会長から概況に続いて、各委員会の活動が報告された。主な内容は以下の通り。環境委員会▼島内3箇所城南島コミュニティセンターマップが設置された。交通委員会▼昨年12月に埠頭内道路が完成した。羽田空港アクセス新線に新設駅の誘致、国道357の京浜大橋北交差点の渋滞解消策などの要望を行った。交流委員会▼例年実施している「ビーチクリーンアップ・バーベキュー大会」を10月15日に開催。新年1月17日の賀詞交歓会で昨年12月に引き続き「すみれカルテット」の生演奏を行った。新聞委員会▼「城南島タイムズ」44号を昨年12月、45号を今年3月に発行。ホームページ委員会▼活動の中止中。掲載希望の連絡は事務局へ。防災委員会▼昨年11月22日に大森消防署、会員各社の協力により、第一回となる総合防災訓練を実施。池袋防災会館の防災体験ツアーを実施。続いて決算報告が松本章氏からあり、松岡悠監事から適正に処理されていると報告があり、第1号議案は満場一致で承認された。

第2号議案は平成30年度における事業計画案、収支予算案の件。井上忠道副会長から概況に続いて、各委員会の計画が報告された。内容は以下の通り。環境委員会▼島内美化を目的に今年も島内一斉清掃を月2回月曜日に行う。交通委員会▼羽田空港アクセス新線の駅を城南島付近に誘致。東京オリエンピックに向け新たな仮設駅設置の情報を得たので、これを正式な駅に誘致する活動をする。交流委員会▼ビーチクリーンアップ・バーベキュー大会、春・秋の懇親ゴルフコンペ、総会、新年会の開催。新聞委員会▼城南島タイムズの年2回発行を継続。防災委員会▼大田区・大森消防署指導の下に、非常物資の充実、スタンドパイプを用いた防災訓練等防災面の充実を図る。大田区の補助金を原資にAEDを購入し、その研修会を実施。今後島内にAED設置企業を増やしたい。続いて収支予算案の報告が松本章氏からあり、事業計画と合わせて満場一致で承認された。

以上で総会は無事に終了し、続いて杉崎会長から以下の新役員が紹介され、各氏が挨拶をした。副会長▼須長将明(株式会社須長製作所)。理事▼松川強(株式会社フューチャー・エコロジー)、浅井健次(ヨコハマタイヤネットワークサービス首都圏株式会社)、岩松英敏(株式会社奈良機械製作所)

城南島連合会役員名簿

役職名	氏名	企業名	電話番号	FAX番号
会長	杉崎武春	高輪チーゼル株式会社	3799-6666	3799-5610
副会長	井上忠道	大金工業協同組合	3790-1219	3790-1642
	中澤勇一	中沢乳業株式会社	5755-6711	5755-6714
	須長将明	株式会社須長製作所	3790-8891	3790-8893
理事	高須俊行	港南工業協同組合	3790-8687	3790-8687
	青山信之	協同組合東京大井ワールドプラザ	3799-8221	3799-8222
	佐藤典一	協同組合テクノ城南	3790-3500	3790-2665
	森隆	日本熱管工業株式会社	3799-2100	3799-1010
	中山敦志	株式会社豊田商店	3790-1933	3790-1899
	松川強	株式会社フューチャー・エコロジー	3799-7153	3799-0539
	久原順一	東京港港湾運送事業協同組合	3799-1091	3799-0619
	迎康行	株式会社永野紙興	5492-8131	5492-1251
	猪狩浩	大洋機械株式会社	3790-8411	3790-8415
	中島義博	城南島工業協同組合	3799-0401	3799-0451
	大久保茂忠	株式会社リサイクル・ネットワーク	6404-3196	6404-3197
	浅井健次	ヨコハマタイヤネットワークサービス首都圏株式会社	5755-1366	3799-1008
	岩松英敏	株式会社奈良機械製作所	3790-8031	3790-8056
監事	小島計臣	宮城南株株式会社	3790-2016	3790-5745
	松岡悠	株式会社タケ工業	5755-8811	5755-8815

城南島連合会委員会名簿

委員会名	委員氏名	組合名・企業名	電話番号	FAX番号
交井流上委員	井上忠道	大金工業協同組合	3790-0521	3790-0522
	猪狩浩	大洋機械株式会社	3790-8411	3790-8415
	樋口康雄	株式会社三光堂製本	3790-8835	3799-3517
	今井利哉	日本熱管工業株式会社	3799-2100	3799-1010
新聞委員	松本章	城南島工業協同組合	3799-0401	3799-0451
	中澤勇一	中沢乳業株式会社	5755-6711	5755-6714
	大久保茂忠	株式会社リサイクル・ネットワーク	6404-3196	6404-3197
	小澤晴夫	協同組合テクノ城南	3790-3500	3790-2665
環境委員	嶋田章	株式会社村田電機製作所	3790-5656	3799-1110
	中島義博	東京金商株式会社	3790-3151	3799-0808
	岩松英敏	株式会社奈良機械製作所	3790-8031	3790-8026
	丸山三也	株式会社ユタカ紙器	3799-7011	3799-7016
	石川達也	株式会社越後屋製袋	3790-2571	3799-0809
	林眞樹	東邦工業株式会社	3799-1188	3799-1199
	矢萩秀美	中沢乳業株式会社	5755-6711	5755-6714
	渡辺昭博	株式会社渡辺ペニヤ	3799-6780	3799-6781
	松岡悠	株式会社タケ工業	5755-8811	5755-8815
	須長将明	株式会社須長製作所	3790-8891	3790-8893
交通委員	高須俊行	港南工業協同組合	3790-8687	3790-8687
	井上忠道	大金工業協同組合	3790-0521	3790-0522
	石丸正信	(協)東京大井ワールドプラザ	3799-8221	3799-8222
	小澤晴夫	協同組合テクノ城南	3790-3500	3790-2665
防中災委員	中島義博	東京金商株式会社	3790-3151	3799-0808
	杉崎武春	高輪チーゼル株式会社	3799-6666	3799-5610
	井上忠道	大金工業協同組合	3790-0521	3790-0522
	迎康行	株式会社永野紙興	5492-8131	5492-1251
	奥田晃史	中沢乳業株式会社	5755-6711	5755-6714
	石丸正信	(協)東京大井ワールドプラザ	3799-8221	3799-8222
ホームページ委員	松本章	城南島工業協同組合	3799-0401	3799-0451
	番場勇作	高輪チーゼル株式会社	3799-6666	3799-5610
	波止直	高輪チーゼル株式会社	3799-6666	3799-5610
交流委員	山本直	東京金商株式会社	3790-3151	3799-0808
	渡部司	中沢乳業株式会社	5755-6711	5755-6714
	井上千春	株式会社井上製作所	3790-0521	3790-0522
	佐々木修次	高須俊興株式会社	5755-8011	5755-8010
ゴルフコンパ担当	松本章	城南島工業協同組合	3799-0401	3799-0451

編集後記

▼今年の「ビーチクリーンアップ in 城南島 2017・バーベキュー大会」は、台風の影響もあり雨模様で残念ながら中止となり、イベント欄にも掲載出来なくなりました。皆さまには、来年度また積極的に参加していただきますよう、よろしくお願い致します。

▼さて、今年の冬も厳しい寒さが訪れようとしております。皆さまも健康管理に充分に配慮して、風邪を引いたりインフルエンザに罹ったりせぬよう予防対策をしっかりし、仕事にプライベートに元気に活躍されることを心から願っております。(中澤勇一郎)



第31回通常総会懇親会 & 講演会リポート

通常総会終了後、(株)さわやかリサーチ特別参与・鈴木茂氏を講師に迎えて「大田区の中小企業の現況」をテーマに充実した講演会が行われた。続いて会場をメーブルームに移し、来賓を迎えて懇親会が開催され、和やかな雰囲気の中で参会者が親睦を深めた。

AIと完全自動運転化による急激な変化、事業構造をどうしていくか

城南島連合会
会長 杉崎武春

皆さんこんにちは。総会、お疲れさまでした。鈴木先生、素晴らしい講演をありがとうございました。風邪を引いてしまいがお聞き苦しいところがあるかと思いますが、お許しください。日頃から城南島連合会の活動にご協力をいただき、本当にありがとうございます。

城南島は今、ちょうど節目にきているのかなと感じています。大きな課題は二つくらいではないでしょうか。現在、大田市場の角の交番のところの京浜大橋北交差点が、国道357の環七をまたぐ



オーバードブリッジが出来たおかげで大渋滞しております。合流してから交番を左折するのに10分以上掛かっています。精神的ストレスが大きく、経済的損失も計り知れません。私たちは大田区の「まちづくり推進部」を通じて、国土交通省の川崎国道事務所とこの渋滞解消を要望してきましたが、2年以上も進展がありません。そこで、近日中に東京都港湾局、東京湾警察署、国土交通省の川崎国道事務所に要望書を提出する予定です。もう一カ所、東京港野島公園干潟拡張部整備工事がこの10月から始まりまして、平成30年2月に完成します。これが終わりますと、城南野鳥橋の落橋工事が始まります。これは野鳥橋を解体し、干潟の反対側(コンテナヤード)に迂回路を作り、橋を撤去した後には平面化で道路が作られます。この完成予定は平成32年となっています。

連合会のこととはひとまず置きました、先ほど鈴木先生の講演でもお話がありました。AIの普及や完全自動運転化などによって働き方が大きく変わってまいります。日産は2020年、ホンダは2023年に自動運転車を出すといっています。また、イギリスとフランスは

2040年に、中国も何年かはわかりませんが、ガソリンとディーゼルを販売しないと聞いています。中国はガソリンやハイブリッドでは技術的にならないうから、完全に電気自動車。ドイツはもう完全に電気自動車に舵を切りました。これにはフォルクスワーゲンのディーゼル違法ソフト問題も関わっています。じつはベンツもBMWも同じようにやっていたのです。そういうこともあって完全にEV。そして、日本では今、渋滞時の走行テストをやっています。ドライバーはいちばん前の車に乗っているだけで、後の3台は完全無人運転です。

この自動車の完全自動運転化が何をもたらすでしょうか。まず免許証を取る必要がなくなります。事故がなくなります。不況産業になる。事故がなくなります。修理業も必要なくなる。こうしてどんな人手というものが不要になってきて、人手不足が解消されていくでしょう。また、ベンツが言っているように、完全自動運転になるとハンドルもブレーキもいらなくなると、前後のシートを一体にして会議をしたり、お酒を飲んだりする

若い人がモノづくりの大切さをわかってほしい

大田区産業経済部長
川上立雄

松原区長がご挨拶する予定でしたが、急な公務で残念ながら出席できなくなりましたので、私が代理でご挨拶させていただきます。

今はこれからの時代に向けて事業構造を変えていかなければならない、大変な状況にあると杉崎会長は言われました。私は15年前は工業振興課に在籍していましたが、あの当時も景気は非常に厳し

大田区には今後のことを常に考えている世代が控えているのが強み

(株)大田工業連合会
会長 舟久保利明

第32回城南島連合会通常総会の無事終了、おめでとうございます。いつでしたか、杉崎会長が「感謝します」「ありがとうございます」といいます。世の中は明るくなるし、楽しくなるという話を話されたことがあります。大田工業連合会は12団体で構成されていますが、その中で会員の方を大切に思い、地域に密着して一所懸命にやっておられる杉崎会長に、この場を借りまして皆様方と共に感謝したいと思います。

今日の講演会の鈴木先生のお話にもありましたが、大田区がどうしてこのようにクロスアップされるかといいますが、鈴木先生は「仲間まわし、工場の集積」という面で大田区は他の地域とは比べ物にならないということでした。大田工業連合会は桐生市の機械工業連合会と事業継続計画(BCP)強化に向けた相互応援協定を結んでいますのでよく話すのですが、「大田区はすごい」ということをよく聞かれます。その理由はまだよくわからないのですが、大田区の評価の基は下請けにあると私は思います。大田



ことができる。タクシー、ハイヤーも携帯電話で呼べば必要などころにやってくる。決済はカードで済みますから、将来はこの分野の職業運転者もいなくなりますが、こういう大きな変化が起きてくるのです。

また、ガソリン車、ディーゼル車がなくなることで、いろいろな部品を作っている中小企業も仕事が無くなってきます。じつは私の会社もディーゼル車、ブレーキを修理していますが、もう15年後には事業構造を変えていかなければいけない時代になると思っています。こういう事情はお集まりの皆さんの会社でも同じように起きてくるでしょう。というわけで、AIと完全自動運転化が世の中を急激に変えていくことになると思います。それを踏まえて、事業構造をこれからどう変えていくかということが、いちばん大切になると思います。城南島連合会としても話し合いの場などを作って、今後はどういう事業が良くなっているか、成長の可能性があるかということを探っていききたいと思っていますので、よろしくお願いたします。

い状態にありまして、勝ち組・負け組などという言葉をよく耳にしました。そして、テレビでは背中を丸めて多摩川の土手で夕陽を見ている工場関係者の姿が、負け組を象徴するかのようによく映し出されたものです。業界の方々からは「前をしっかりと見なくてはいけない時に、あんな報道は困るよ」という非難や苦情が寄せられました。私どもは、「大田区に

ということを常に考えている世代が控えている、ということが大きな強みだと思います。また、それを理解してバックアップしてくれる地域の行政も金融機関もあって、みんなの力で支えられている、ということも大田区の強みでしょう。

乾杯音頭・資金面以外でもお役に立ちたい

さわやか信用金庫京浜支店支店長
渡辺康太

城南島連合会設立は昭和61年、当金庫京浜支店は昭和56年の発足ですから、ほぼ同時期を歩んできたことになりました。若輩ではありますが、これまでの歴史代支店長と同じように、皆様のお話に耳を傾けながら、皆様と共に成長していきたいという頑張りたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いたします。

当金庫は新年1月17日水曜日、独立行政法人特許工業所有権情報・研修館と協力して京浜島の厚生会館で「営業戦略時代セミナー」を行います。これは皆様の特許技術や、まだ特許を取得していない皆様がお持ちのさまざまな技術を守る方法についてのセミナーです。ぜひご



城南島連合会イベントあ・ら・か・る・と



スターターを務めた中澤副会長



スイム

表彰台
スイム▶バイク▶ランと
次々に競技に挑戦した
選手たちの喜びは格別



2017年10月8日(日)に城南島海浜公園と周辺道路で、第7回「東京・江戸前トライアスロン」(主催:一般社団法人 東京都トライアスロン連合)が開催されました。晴天に恵まれ、幅広い年代層のトライアスリートたちが熱い闘いが繰り広げられました。競技はスーパースプリントトライアスロン(スイム350m、バイク16km、ラン5km)、スーパースプリントアクアスロン(スイム350m、ラン5km)の2種で、それぞれ一般の部、高校生が設けられています。城南島で働く方も数多く参加し、完走した満足感を満喫すると共に、城南島の良さを改めて実感されたようでした。来年も積極的なエントリーを!



開会式で挨拶をする
松原大田区長



バイク



ラン



ゴール



第7回東京・江戸前トライアスロン



参加ください。では城南島連合会の皆様
のますますのご発展と、本日ご列席の皆
様のご健勝を祈念しまして乾杯の音頭を
取らせていただきます。乾杯!

**成長戦略で中小企業振
興を目指す** 衆議院議員 平将明

ご承知のように解散になりましたの
で、ただ今は無職、選挙中の候補者とい
う身でございます(笑)。私は自民党で
は成長戦略を作っておりまして、茂木政
調会長のもとで全体の3分の1ぐらいを
作らせていただきました。自民党の成長
戦略はほとんどそのまま政府の成長戦略
になります。現政府では茂木さんが経済
産業大臣になりました、政調会長は前外
務大臣の岸田さんに代わりまして、私
は留任ということになりましたので、来
年の5月に発表する自民党の成長戦略も
2年連続で私が作ることにしました。
岸田さんからは消費を盛り上げる方策を
考えて欲しいといわれております。資本
を充実させることは悪いことではありま
せんから、大企業の内部留保に課税など
というのはあり得ません。ただ、それが
研究、人材開発、設備投資、あるいは賃
金や取引先にちゃんと回るようにしなく

中締め
城南島連合会
副会長 中澤勇一郎

宴たけなわではありませんが、ご指名に
より中締めのご挨拶を申し上げます。内
外に多くの問題を抱える今日の社会情勢
ではありますが、少し先には東京オリ
ンピック・パラリンピックという楽しみも



ではいけないということだと思えます。
中小企業に関しては岸田さんから宿題が
出されております。皆さま方からもぜひ
いろいろ教えていただいで来年の成長戦
略を作って、それを政府の成長戦略にし
てまいりたいと思っております。
皆さま方のますますのご発展をお祈り
して、ご挨拶とさせていただきます。

**大田の技術を活かした
街づくりを** 都議会議員 もり愛

本日はまことにおめでとうございま
す。私は大田区議3期の経験を生かし
て、大田区のものづくり技術を活用しな
がら、都議会議員として、よりよい街づ
くりのために頑張っていきたいと思いま
す。特に、小型風力や小水力も含め、再
生可能エネルギーの地産地消を東京都か
ら推進していきたいと考えています。
城南島連合会のますますのご発展をお
祈りいたします。



春季コンペ 2017年4月13日

2017年 懇親ゴルフコンペ

2017年春季ゴルフコンペは4月13日に、満開の桜咲く中総武カ
ントリー印旛コース(千葉県印西市)において、総勢14名の参加で開催
いたしました。優勝者は株式会社豊田商店の中山敦志取締役でした。
2017年秋季ゴルフコンペは11月15日、秋の気配が漂う美浦ゴルフ
倶楽部(茨城県稲敷郡)において、16名が参加して開催いたしました。
優勝者は宮松エスオーシー株式会社の田島新作工場長でした。
今後も春、秋と親睦を深めるために懇親コンペを開催して参ります。
堅苦しくない楽しいゴルフと健康増進を目的としておりますので、皆
様ふるってご参加くださいますようお願いしております。詳しくは城
南島連合会事務局へお問い合わせください。



秋季コンペ 2017年11月15日



春季コンペで優勝した中山さんの豪快なティショット

難しい時代を生き抜くヒントを考える 講演会:大田区の中小企業の現況

講師・鈴木茂(株)さわやかリサーチ特別参与

講師の鈴木茂氏は中央大学
法学部卒業後、1974年に日本
銀行に入行し、審査局管理課
長、北九州支店長、審査局参
事役などを歴任され、2007年
に退職。日銀退職後はメリリ
ンチ日本証券会社上席顧問
などを経て2016年4月、さわ
やか信用金庫の子会社、(株)
さわやかリサーチ特別参与に
就任された。専門は金融機関
の破綻処理だが、日銀在職中
の2005年から北九州市の助役として工業
都市経営の最前線に立たれた。日本経済
を支える中小製造業の経営、成長戦略にも
明るい。

鈴木氏は今回の講演にあたって多くの
資料に目を通され、大田区の中小企業は
今後どうあるべきかについて貴重な提言
をされた。氏はまず現在の世界と日本の
経済情勢を概観した上で、円相場・株価・
国債価格の先行き下落、企業間格差の拡大
に注意が必要だと指摘。そして、日本
経済の構造が戦後の「生産者優位」から「消
費者優先」に変化したこと、ゼロ成長経済
はしばらく続くことに加え、急速な少



子高齢化、AI、ロボット、仮
想通貨などによる第4次産業
革命とも言われる時代に突入
したことを認識しなければなら
ないと述べられた。

氏は大田区のポテンシャル
は非常に高いと評価しながら
も、今後の発展のためには、
工場集積や仲間まわしなど
の「強み」をさらに追求する
と同時に、「弱み」を「強み」
に変える工夫と努力が必要だ
と強調された。克服すべき「弱み」は、立
地コストの高さ、操業しにくい環境、工場
数の減少、技術・技能・事業の継承が
困難だと指摘された。そして、いちばん
大切なことは需要の確保。それには従来
製品ではなく、人々が欲しいと思う「新
しい需要を喚起する製品」を作っていく
ことではないかと強調された。



上げていきたいと思えます。城南島に
しましては、現在の交通事情による通勤
の問題ですね。不便さに耐えて頑張っ
ている現在の従業員のためにも、そして次
代を背負う優れた人材のためにも、これ
は何とか改善していかなくてはならない
と思えます。杉崎会長も話されましたが、
私も東京都、大田区と手を携えて推
し進めていかなければならないと思いま
す。では、本日の総会が無事に終了した
ことに感謝し、皆さまのますますのご健
勝を祈念して三本締めで締めたいと思
います。お手を拝借!

汚染土壌と産業廃棄物の両方の処理事業で、リサイクル技術の向上を目指し、循環型社会形成の一翼を担う



今回登場する城南島の企業は、今年六月に営業を開始した、S.P.E.C.株式会社。社名は「スベック」と読む。同社は地球環境問題を経営の最重要課題として、社会の事業活動が環境にもたらす負荷を軽減するため、産業廃棄物と汚染土壌の両方の処理に取り組んでいる。同社には施設名として「エコレ城南島」の名もある。同社の経営理念が込められている社名と施設名については、今回のゲスト、事業本部本部長 佐々木浩志氏に伺うことにする。



事業本部本部長 佐々木浩志氏

中澤：早速ですが社名と施設名の由来を教えてください。

佐々木本部長：Sは親会社のシグマテック株式会社、Pはプロジェクト、Eはエコ、Cはカンパニーの頭文字です。シグマテックは産業廃棄物の収集・運搬・中間処理事業、汚染土壌処理対策工事等を行う会社で、昭和六三年に三重県の桑名市で創業しました。現在は、東京にあり三重県、愛知県、宮城県、埼玉県に支店があります。施設名のエコレは、環境への配慮をするエコロジーと、つながりや関係を意味するリレーションを組み合わせた造語です。

中島：その命名に御社の理念が込められているわけですね。城南島を選んだのは何か特別な理由があったんですか？

佐々木本部長：平成一四年(平成二二年改正)に土壌汚染対策法が出来まして、親会社が汚染土壌処理に進出したんですが、そのためには施設があったほうが、いろいろな意味で強みになります。そこで、東京都のスーパーエコタウン事業の

第二公募に応募して城南島に建設することになったのです。公募で駄目だったら当社はまだなかったかもしれない(笑)。

中澤：スーパーエコタウンの構想は御社の理念にピッタリだったんですね。

佐々木本部長：循環型社会の変革を推進するために、廃棄物問題の解決と新たな環境産業の立地を促進するというのがエコタウン構想ですから、リサイクルを推進して、これまで埋立処分されていた廃棄物や汚染土壌をやがてゼロにしたいという当社の理想とは一致しています。

中島：汚染土壌には有害物質や危険物質が含まれていると思いますが、作業の安全性はどのように確保されていますか？

佐々木本部長：土壌汚染対策法では三千平米以上の土地に建物を作る場合は、地質調査をしなければならぬことになっておりますので、お客様からその調査結果、及びサンプル、写真等をいただき処理方法を決定します。その際に作業員の安全対策をどのように施すかの検討、決定を行います。

中島：処理作業はどのように行われ、処理後の物質はどうされるのですか？

佐々木本部長：汚染土壌は処理後に浄化した土をリサイクルできるようにしています。たとえば高度分級施設・破砕施設では、埋設廃棄物を土壌とその他廃棄物に分別し、リサイクルを容易にします。また、湿式分級・洗浄施設では、土壌を洗っ



て有害物質を水に溶け出させ、土砂はリサイクルし、水は濾過、浄化して場内で洗浄水として再利用します。

中澤：設備産業ですからコストが大変でしようね。処理能力はどのくらいですか？

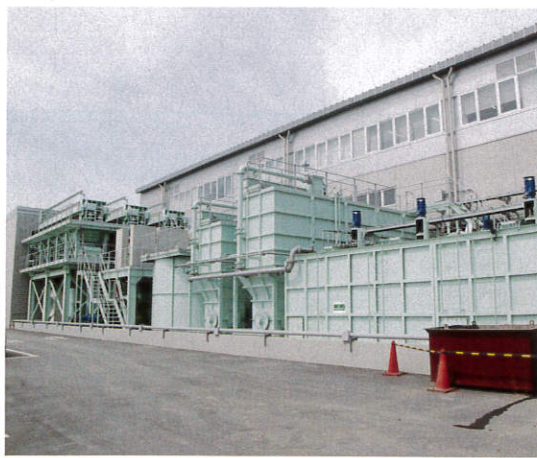
佐々木本部長：確かにこの業種はランニングコストよりもイニシャルコストのウエイトが大きいですね。

処理能力は24時間フル稼働すれば、一日四千トンほどありますが、現在はまだ一日千トン弱のところなんです。従業員は35名です。

中島：処理量にしては従業員さんは案外少ないんですね。

佐々木本部長：処理量が増えれば人員も不足してくると思います。今後、お子さんから学生さんまで多くの方に工場見学してもらって、リサイクル、環境ビジネスを担うこのような企業に勤めてみたいと思ってもらえるような会社を作っていきたいと思っています。

中澤：今日は、お忙しい中、お話を聞かせていただき、ありがとうございました。



みんなも目指そう！

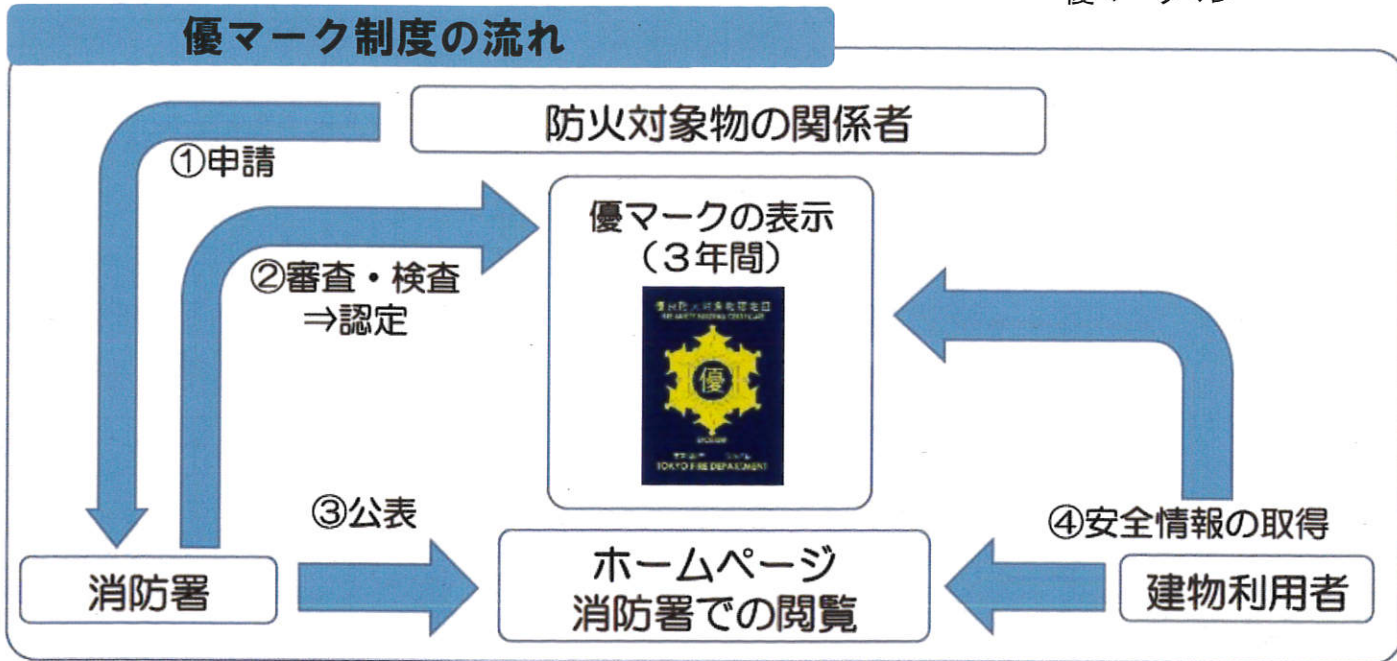
優マークマン！！！！

優良防火対象物認定表示制度とは

建物の関係者が行った防火安全対策の向上に係る積極的な取組等について消防署が審査及び検査を行い、防火安全性の高い優良な建物として認定されたものを、都民に広く公表し、安全安心の確保の実現を目的としている制度です。



優マークマン



『優マーク』は防火上優良と認められた安全安心な建物の証です

このマークが付いている建物は

- ◆火災による被害が少ない！
- ◆防火へのさまざまな取組を行っている！
- ◆もしもの時にも安心な対応ができる！
- ◆継続的に消防法令を守っている！



パソコンや携帯・スマートフォンから優良防火対象物の認定を受けた建物を確認できます！

問い合わせ先

大森消防署 予防課 防火管理係
担当者 藤實 太田
電話 3766-0119